

優しい風の吹く街

第32号 2012年 1月発行



ユニットF宝塚



ひょうご教育フェスティバル
ゆるキャラ「あわ神」と(淡路市)

新しい年がスタートしました。2011年4月より3期目の活動をさせていただきます。

5月に副議長に就任し、議会報告会の実施、委員会での論点整理・自由討議、わかりやすい広報紙づくり等、宝塚市議会の新しい議会改革に取り組んできました。また、兵庫県下の他市議会との交流研修にも力を入れています。

今年も、子どもや女性、しょうがいのある人、高齢者等、誰もが住みよいまち宝塚をめざして、一生懸命がんばりますので、どうぞよろしく願いいたします。

活動報告～抜粋～

- 10月16日 ピンクリボンスマイルウォーク(神戸)
- 10月21日 兵庫県市議会議長会研修会(神戸)
- 10月22日 心の教育講演会
- 10月24～ 地方議会議員研修会(京都)
- 25日 <地域振興に貢献する
防災型まちづくりの基礎を学ぶ>

10月26日 市立看護学校戴帽式
10月28日 戦没者追悼式
11月14～15日
議会運営委員会では、大分県大分市と鹿児島県いちき串木野市の議会改革の取り組みを視察しました。大分市議会では「政策研究会」で「子ども条例」を制定。いちき串木野市議会では「財政問題議員研究会」を毎月開催とのこと。

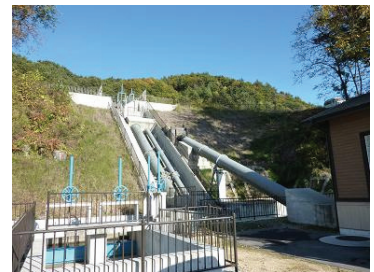
- 11月26日 阪神北オータムフェスタ
- 11月18～
- 12月22日 12月定例会市議会

11月1～2日

防災に関する調査特別委員会は、長野県大町市「地域新エネルギー」と千葉県野田市「地域防災計画による防災の取り組み」について、行政視察に行ってきました。大町市の小水力発電所と、野田市の防災ハンドマップには多くの学ぶべき成果がありました。

小水力発電の

「町川発電所」



ゴミ・砂が少なく維持管理も容易な農業用水路の落差を活用。豊富で安定した水量。

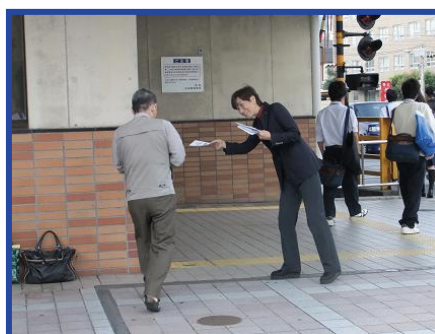
有効落差 16.1m

出力 147kW

「ユニットF宝塚」



大河内・井上・北野・寺本・伊福議員



朝のチラシ配布活動 逆瀬川駅

5名の議員それぞれの得意分野を生かし、チームワークで課題解決にとりくみます。今後ともよろしく願いいたします。

議会基本条例を踏まえ、動き始めた改革

宝塚市議会では、3月に制定した「宝塚市議会基本条例」を元に、6月議会から「議会報告会」を実施しています。そして、9月議会からは議会改革をさらに進める新しい取り組みを行っています。

「二元代表制の一翼を担う議会」の責務を果たそうという気運が高まっていますので、ご期待ください。

1 一般質問と議案審査の順序を入れ替え

議案審議の質を高めることと、市民にわかりやすく情報公開するために、議会日程を大幅に変更し、一般質問に先駆けて常任委員会を行いました。

2 常任委員会を三回行う

また、質疑の論点整理や議員間の自由討議で議論を深めるために、1日で済ませていた委員会を3日間に延長しました。

その1：説明を受ける。→会派で論点整理

その2：論点整理の協議。→的が絞れてわかりやすくなった。

その3：議案審査（論点ごとの質疑・自由討議・討論・採決）

これは議員間の自由討議で議論を深め、市民に「見える化」と議員間の合意形成をめざす取り組みです。

3 委員会報告の作成。

さらに、委員会質疑の経過概要を、議員と事務局とが協力して報告書にまとめる作業も、各委員会ごとに行いました。

本会議最終日にはその報告書を、議員・職員・傍聴者に配布しましたので、委員長報告の内容がとてもわかりやすかったと思います。また「議会報告会」の資料としても役立ちました。

4 「議会報告会」

年4回の議会ごとに市内2会場で行い、市民との対話や参画をめざす取り組みです。お知らせビラの配布なども全議員で協力して行いました。

5 広報広聴委員会

「議会は、多くの市民が議会と市政に関心をもつよう広報活動に努める」

「議会は、市民の声を議会運営に反映するため広聴活動に努める」

よりわかりやすい広報紙づくりとインターネット中継の検討なども進めています。

6 審議会委員への就任について

その1：法定で義務付けられている都市計画審議会（8から5以内）と民生委員推薦会（2から1）は人員減らす。

その2：社会福祉審議会、介護保険運営協議会、環境審議会、廃棄物減量等推進審議会の委員には就任しないこととする。

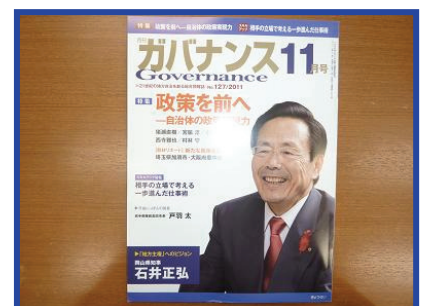
その3：国民健康保険運営協議会のみ、合意できず当面現状4名のまま

7 地方自治法第96条第2項の規定による議決事件の追加検討中です。

これらの宝塚市議会の議会改革の取り組みが「月刊ガバナンス11月号」に掲載されました。正副議長インタビューと、議会運営委員会正副委員長、広報広聴委員会正副委員長インタビューは写真も掲載。

機会があればぜひお読みください。

これからも、市民のみなさんに「宝塚市議会」をよく理解していただくために頑張ります。



議会報告

12月議会 (11月18日～12月22日)

地域児童育成会午後7時までの延長保育公立幼稚園の
預かり保育4月から実施★★★

<子育て支援施策の前進>

<可決された主な議案の内容>

- 2011年度一般会計補正予算
- 男女共同参画センター
「女性と子どものエンパワメント関西」
を指定管理者に
- 災害弔慰金支給遺族に兄弟姉妹も
- 地域児童育成会育成料4月から
6000円から8000円に。
延長保育19時まで実施
- 宝塚駅前に公衆トイレ設置
- 火葬場料金(市外値上げと区分改定)
- 宝塚市立幼稚園預かり保育実施(保育料も)
- 市立自転車等駐車場、駅前駐車場等
シルバー人材センターを指定管理者に。

11月5日 男女共同参画センター

第2回「議会報告会」Aチーム

私はこのグループではなかったのですが、今回は江原
議長の代理で出席し、最初に議会改革の取り組み状況や
「ガバナンス11月号」に宝塚市議会が掲載されたこと
などを報告してご挨拶としました。

続いて、総務、文教生活、産業建設と各常任委員会か
ら9月議会の議案審査の報告を行いました。

後半は市民のみなさんからの質問にお答えしました。
参加者が少なかったのは残念・・・広報の方法などを
さらに工夫していかなければならないですね。

ただ、少人数ゆえのいいところとして、中身の濃い意
見交換ができたと思います

「チーム宝塚市議会」へ



文教生活常任委員会

2011年10月17日

- 議会の閉会中ですが、今日は所管事務調査として文教生
活常任委員会が開かれました。内容は8月に発表された
- 「市立中学校生徒宅火災事案に関する調査報告書の提言
に関する具体的取組みについて」

<主なポイント>

専門委員会からの提言項目それぞれに対して、市
の方向性と具体的取組みがまとめられ、その説明を
受け質疑を行いました。

あの事件から1年3ヶ月。

24時間電話相談や、専門職員増員、教職員研修、
学校現場へのスクール・ソーシャル・ワーカー配置、
日本語サポーター派遣など、見える形での成果も報
告されました。また、有効性が認識された、子ども
たちへの「ストレスチェック」は、全校で実施中と
のことでした。緊急避難のための「かけこみ寺」的
な一時避難所の確保については、現行の児童相談所
による一時保護制度との整合性と連携をいかに図る
かが課題です。

しかし残念に思うことは、提言4「子どもオンブ
ズパーソンなど子どもたちの人権救済のための第三
者機関の設置」については見送られたことです。



11月9日 西公民館

第2回「議会報告会」Bチーム

30名ほどの参加者があり、報告に対してさまざまな
角度から質問していただきました。

いい雰囲気できりとりができたと思います。

ご参加ありがとうございました。市民に開かれた
「チーム宝塚市議会」としてこれからも頑張ります。

活動トピックス

女性議員ネットワーク会議 研修会・総会

2011年度民主党男女共同参画局

民主党「女性議員ネットワーク会議」
総会・研修会

11/06



近畿ブロックの議員と

水岡俊一内閣総理大臣補佐官を訪問 首相官邸へ

身分証明書を提示、荷物検査等、
厳重なチェックを受けて入館。

11/07



駒田かすみ姫路市議会議員と

第21回「駅前議会」

1. 開会と議員紹介
 2. 議会報告
 - ①9月議会の争点
 - ②2010年度決算について
 - ③老人ホーム入所者預かり金と市立病院医局費の
着服事件について
 3. 市民と進める議会改革
 - ①動き始めた改革／市民参画はこれからだ！
- ◆休憩 コーヒーブレイク
4. トークタイム
 5. まとめ

約50名の参加をいただき有意義な『駅前議会』を
行うことができました。ありがとうございました。

『前半1時間の議会報告と、後半1時間のトーク
タイム、そのどちらもよかったです！』

という感想をいただいて、ホッとしています。

第22回「駅前議会」は2月中旬の予定です。

宝塚ホテル

□12月議会報告 □新年度予算 □議会改革 など

ピンクリボン・スマイルウォーク in 神戸

今年も水岡事務所の皆さんと一緒に参加し、北野坂から
異人館の道5キロメートルを歩いてきました。風見鶏の館
前、六甲山牧場のソフトクリームは、いつもながらまるや
かで最高♪でした。

10/16



～風のココロ～

宝塚市立幼稚園での「預かり保育」の実施が決まりました。
何年も前から要望してきたことなのでこの実現は嬉
しいです。子育て支援のため「保護者・・・とりわけ母親」
の就労や看護、通院、介護等の時間がとれることになり
ます。さらに保育補助員や利用定員、費用負担などの
課題を解決しながら、子どもたちのよりよい環境づくり
へとつないでいきたいと思っています。

◇発行人◇ 北野さと子

◇連絡先◇

〒665-0034 宝塚市小林2丁目 12-27-209

Tel&Fax 0797-73-4556

ホームページ <http://www.kitanosatoko.com/>